

いわて自然公園特派員だより(岩手県自然保護課)

場所：岩手山【登山シーズン到来】

令和5年5月4日（木）情報提供（文、写真）岡野 治



残雪多い7合目直下からお鉢斜面



8合目小屋前

好天に恵まれた4日に馬返しコース（旧道）を往復して、岩手山に行ってきました。これまでは5月連休時は残雪も多く、登山者も少なかったのですが、雪解けが早い今年は多数の登山者が登っており、駐車場は100台を超え、県外ナンバーも多く見られました。雪解けが進んでいるとはいえ残雪もあり、5合目から上部では雪上を歩く区間もありましたが、雪は柔らかくステップも出来ているので、滑り止めなしでも歩けました。樹林帯の中を歩く新道は残雪も多く、ほとんどの登山者は残雪が少ない旧道を往復していました。

8合目、9合目の小屋開け作業も行われましたが、8合目御成清水は凍結で水は出ていません。



9合目小屋からお鉢斜面



山頂から南西方向(奥に秋田駒ヶ岳)

視界は良く、お鉢から残雪模様の西岩手カルデラ、秋田駒ヶ岳が綺麗に臨めました。春霞（黄砂？）で、早池峰山や焼石岳は霞んで見え、鳥海山や岩木山は視認できませんでした。4合目以下では新緑が楽しめ、2～4合目間の林床ではショウジョウバカマが一面に咲いていました。4合目の岩場（石パネ）では、コメバツガザクラ、ミネズオウの開花も見られました。



お鉢西側から西岩手カルデラと秋田駒ヶ岳



林床一面に咲くショウジョウバカマ